

年間保育計画

三木安正 編著

本書は、「保育の手帳」創刊以来、丸三年間にわたって、保育案研究委員会が研究した保育計画の大スジを一書にまとめたもの。最初、「保育案の考え方と作り方」と題して、同誌に掲載された、委員会の研究は、この三年間に着実な歩みを続け、広く柔軟な活動を重ね、スジの通った保育案として大きな反響をよんだ。

目次

- 第一章 この保育計画の考え方
幼児期教育のねらいは好ましいばかり
ソナリティーの基礎を固めることで
ある 2 幼児期のバーソナリティー
の形成と幼稚園保育園の役割 3 幼
児期の集団生活の発展と指導の必要
性 4 この保育計画と「幼稚園教育
要領」との関係について 第二章
月別にした保育計画(年少組・年長
組) 第三章 保育環境のちがい
いろいろな保育案の現わし方

東京 フレーべル館 神田

子どもの成長表現としての絵画
製作を正しく活動させるために

白梅学園短期大学の教授であり、新しい絵
画の会を主宰されている井手則雄先生が、多
年にわたる研究をもとに、幼児の造形に関
する指導の方法を、「一書にまとめられたも
の。本書を読まれた上で、従来の既成概念
を追いやらう、たのしく、のびのびした
造形活動を幼児に与え、幼児の心身を、正
しく、明るく、導いていただきたいと思
います。

目次

- I 幼児の造形活動の意義
階と表現の特徴 II 発達段
階製作・共同製作への導き III 教材研究
の実際例 IV 集立方 V 指導
法評価と整理 VI カリキュラムの目標の
確立方 雜談で備え
る道具・工具および設備

B6判 150頁
至 150

明るく、正しい子どもを作る
充実した、保育内容の作成に

好評発売中

B5判 170頁
至 250

幼児の造形指導

井手則雄著